

参加費 **無料**

定員 **200**名程度

藻類バイオマスってなに？

次世代エネルギーは電気があればいいんじゃないの？

バイオ燃料は農作物だけじゃダメなの？

これができるとどうなるの？

藻から燃料を作れるの？

オーランなんかってなに？

化石燃料がなくなったらどうなるの？

どのぐらいのオイルが出来るの？

燃料以外にも役に立つの？

# 藻類バイオマスプロジェクト 第2回 市民フォーラム

～可能性を秘める藻類バイオマスの現状と展望～

仙台市の藻類バイオマスプロジェクトの成果と今後の展望について報告します。また、藻類バイオマスの世界的な状況や、バイオ燃料生産の研究に取り組んでいる民間企業の事例を通して藻類バイオマスが秘める可能性について知っていただく絶好の機会となります。多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時** 平成26年8月2日(土) 10:30～13:50 (受付開始10:00)

**会場** エル・パーク仙台 ギャラリーホール

〒980-8555 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号 仙台三越定禅寺通り館6階



参加申込は FAXまたは E-mailにて お申込みください。 詳細は裏面を参照ください。 締切:7月28日(月)

事前申込者から抽選で **50**名様 (株)デンソーで開発した藻類ボトリオコッカスのオイル入りハンドクリームをプレゼント!! 当選者には、アンケートにお答えいただきます。

※当日参加も可

**お問い合わせ** 仙台市まちづくり政策局エネルギー政策室 TEL: 022-214-8046 / FAX: 022-214-8037 E-mail: mac001640@city.sendai.jp

主催 東北復興次世代エネルギー研究開発コンソーシアム (課題メンバー: 筑波大学、東北大学、仙台市)  
後援 一般社団法人 東北経済連合会  
実行委員会 相田卓 (委員長)、松下洋介、中川善直、齋藤泰洋、大田昌樹

※本研究は文部科学省「東北復興のためのクリーンエネルギー研究開発推進事業」の支援を受けて実施されたものです。



# 藻類バイオマスプロジェクト 第2回 市民フォーラム

～可能性を秘める藻類バイオマスの現状と展望～

## プログラム

プログラムの内容・講演者・パネリスト等は、変更となる場合がございます。

10:30～10:35	<b>開会のご挨拶</b> 青木 秀之 東北大学大学院工学研究科 教授
10:35～11:15	<b>基調講演「世界的に見た藻類バイオマスの状況」</b> 渡邊 信 筑波大学大学院生命環境系 教授
11:15～11:55	<b>展望講演「藻類バイオマスの液体燃料や化学品への触媒変換」</b> 富重 圭一 東北大学大学院工学研究科 教授
11:55～12:15	<b>プロジェクト担当研究室紹介</b>
12:15～12:45	休憩(研究室毎のパネル発表+ポスタ展示)
12:45～13:15	<b>招待講演「藻類グリーンプロジェクト」</b> 渥美 欣也 株式会社デンソー
13:15～13:45	<b>パネルディスカッション</b> 司 会 猪股 宏 東北大学大学院工学研究科 教授 パネリスト 渡邊 信 筑波大学大学院生命環境系 教授 鈴木 石根 筑波大学大学院生命環境系 教授 青木 秀之 東北大学大学院工学研究科 教授 富重 圭一 東北大学大学院工学研究科 教授 渥美 欣也 株式会社デンソー
13:45～13:50	<b>閉会のご挨拶</b> 富重 圭一 東北大学大学院工学研究科 教授



### 渡邊 信

筑波大学大学院生命環境系 教授  
48年生まれ。77年博士(理学)取得(北海道大学)。78年国立公害研究所(現在の(独)国立環境研究所)研究員。83年主任研究員。97年生物圏環境部長。01年生物研究領域長を経て、06年より筑波大学大学院生命環境科教授。



### 富重 圭一

東北大学大学院工学研究科 教授  
65年生まれ。97年博士(理学)取得(東京大学)。94年東京大学大学院工学系研究科助手、99年東京大同講師、01年筑波大学物質工学系講師、04年同准教授などを経て、10年より東北大学大学院工学研究科応用化学専攻教授。



### 渥美 欣也

(株)デンソー 新事業推進室 事業企画担当部長  
56年生まれ。80年(株)日本電装(現デンソー)へ入社、研究開発業務に従事。セラミックグローブプラグ、ELディスプレイ実装、ハイパワーレーザーダイオードの開発を担当。01年基礎研究所第4研究室長、半導体分野の研究開発を推進。04年研究企画室長、「藻からバイオ燃料」の新規テーマを企画し09年研究室を立ち上げる。12年に新事業推進室へ異動し、藻に関する事業企画を担当し現在に至る。テーマ企画では、東京大学との組織連携を推進し、多方面の先生方と議論して微細藻類のテーマに行き着いた。

## 申込方法

- FAXの場合：下記の参加申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記に送信してください。
- E-mailの場合：電子メールにて、送信タイトル「藻類バイオマス市民フォーラム参加希望」とご記入のうえ、本文にお名前、ご連絡先(電話番号またはE-mailアドレス)をご記入いただき下記に送信してください。

藻類バイオマスプロジェクト  
市民フォーラム

# 申込書

F A X:022-214-8037

E-mail:mac001640@city.sendai.jp

フリガナ

氏 名

ご連絡先 Tel.

E-mail.

パネルディスカッションで聞きたい内容